

寒い冬の低体温症対策に1人1着のご活用を
～保温・保冷兼用ベスト発売中～

2022年12月23日
セリングビジョン株式会社

最近の記録的な大雪により、停電に伴い暖房が停止した室内では凍死や低体温症となりやすい状況が、道路凍結等に伴う大渋滞での大気中の車内においては、それらに加えて（マフラーが雪に塞がれることに伴い）一酸化炭素中毒となりやすい状況が、多く発生しています。

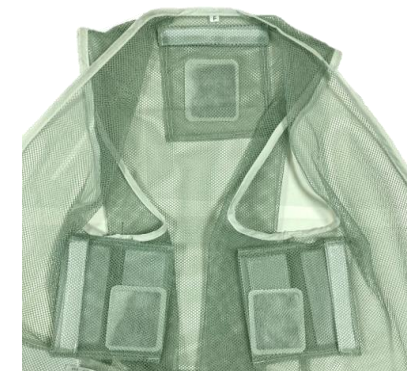
そのような状況のなか、低体温症・凍死を防ぐには体幹（背中・腹回り）を温めて動脈の流れを活性化する必要がありますが、それに有効なのが、体幹部分3か所にカイロポケットがある保冷・保温兼用ベストとなります。

熱中症対策商品としてご好評を頂いている高機能保冷剤 CIDCO®-COOL 保冷ベスト、実は冬の低体温症対策にも最適な商品なのです。

【当該商品の主な特徴】

- ・メッシュ素材で軽く、かつ胸元が広く空いているので、ジャケットの下に違和感なく着用可能。手洗いも可能で快適な装着感が持続。
- ・夏は12時間冷凍庫などで冷やした CIDCO®-COOL 保冷剤で「4時間以上」※の外部作業時間でも冷却機能が維持可能。
※「4時間以上」の効果はカケンテストにて実証済み。
- ・低体温症対策において不可欠な体幹（背中・腹回り）の保温が気軽に可能。
- ・価格も、希望小売価格5,000円が4割引の2,980円、2個セットだと5,500円と、お買い得。
- ・ベスト+3保冷剤込みで、購入数により大幅に値引きも致します。
- ・ベスト・保冷剤ともに何回も使える商品ですから、安心かつお得です。

冬の低体温症対策には市販のミニカイロを、夏の熱中症対策には付属品の保冷剤をポケットに入れてオールシーズンご活用頂けます。是非1人1着ご用意下さい。



保温の為に一般的なミニカイロを
ポケットに入れた状態

